

平成30年度 入札監視委員会（第2回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	平成30年9月21日（金） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第4会議室	
委員 （◎：委員長）	天野 康代（弁護士） 後藤 由紀子（公認会計士） ◎細田 孝一（大学教授）	梅村 靖弘（大学教授） 田才 晃（大学院教授） （敬称略：五十音順）
審議対象期間	平成30年4月1日～平成30年6月30日	
審議対象件数	21件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出案件	総件数 3件	（審議概要） ・ 契約状況、指名停止措置状況及び低入札価格調査等について報告 ・ 抽出案件の概要説明
建 一般競争（政府調達協定対象）	0件	
設 一般競争（政府調達協定対象外）	2件	
工 企画競争方式	0件	
事 随意契約方式	0件	
建設コンサルタント業務等	1件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問 ①厚木飛行場周辺地区(30)緑地帯撫育管理等工事（その1） （一般競争入札方式（政府調達協定対象外）） ②厚木飛行場周辺地区(30)緑地帯撫育管理等工事（その2） （一般競争入札方式（政府調達協定対象外）） 工事対象区域内には住宅があるようだが、そこも緑地帯の範囲になっているのか。 平地と住宅のある宅地が混在する土地では、除草等の手間も違うと思うが、歩掛はどのように考えているか。	回 答 周辺財産は、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第6条の規定に基づき、移転措置事業により取得した土地を緑地帯その他緩衝地帯として整備、管理しているところであり、工事対象区域内には国有地以外に民有地等が混在している。 周辺財産は、虫食い状態の所、一団地になっている所等様々であり、本工事は、国交省の積算基準等に基づいて積算している。

実際の現場はかなり手間がかかりそうなのに、落札者は低価格で入札したのはなぜか。

そこまで下げても入札に参加する可能性はあるということであれば、もう少し歩掛を削ったらどうか。いつも国交省ベースの標準積算のため予定価格が高めになっている感じがするが、案件の内容を勘案して歩掛を見直すことはないのか。

予定価格を超過している業者は、過去の事例から地元業者の付き合いで入っているような感じもする。

最も低減されている費用は何か。

神奈川県内の業者に限るということだが、一般管理費等を抑えてしまって大丈夫か。

落札額の中で全部やるということか。

2件ともほぼ同じ内容で場所を2つに分けているのはなぜか。
落札者が結果的に両方落札しているが、個別発注より一括発注の方が総額を低く抑えられるのではないか。

地方公共団体では同種工事を数件実施する場合、予定価格の大きい案件から開札して、最初に落札

落札者に当該価格で入札した理由について聴取したところ、全て自社の従業員が自社所有の機器類を使用して作業を行うことで経費を削減しているほか、過去に同種工事の受注実績があるため、効率的に作業を実施することが可能であり、更に官公庁工事に係る受注実績を確保するため、諸経費を極力圧縮する等努めたとのことである。

入札状況を見ると、2件とも予定価格を超過している業者があり、また、予定価格内の業者についても、落札業者を除いた入札価格は、当局の予定価格の約80～90%である。このような状況に鑑みると、予定価格が一概に高すぎるとは言い難い。

したがって、現時点においては、歩掛の見直しは考えていない。

入札参加資格に地域条件（神奈川県内に所在する業者）を付している。その理由は、本工事の性質上、土地の場所や形状に精通していることが望ましく、また、近隣からの問い合わせ等に速やかに対応する必要があるためである。

現場管理費、一般管理費等である。

落札業者は、入札公告及び仕様書等精査した上で、入札価格を決定していると承知している。

追加工事等変更が生じなければ契約額で施工する。

周辺財産は広大かつ広範囲に分布している。草の繁茂期に除草すること、樹木の剪定及び伐採に十分な作業時間を確保すること等を考慮し、分割発注したところであるが、結果的に2件とも同じ業者が受注することになった。

総合評価落札方式の場合は一括審査方式というものがある。工事規模の大きいものから開札して、

した業者は次回以降は除外するというシステムがある。地方の場合は経済振興等があるので、国よりバランス良く発注したいというところがあって価格以外の配慮があるが、国の場合はそういうシステムはないのか。

1件落札したら以降は無効となる方式である。本件は技術的工夫の余地がほとんどない除草工事であり、価格競争なのでその方式は適用していない。

③浜松(30)整備場新設等設備設計
(一般競争入札方式(政府調達協
定対象外))

若干入札価格にばらつきがあるが、落札者とA社が低いのはなぜか。

内訳書を確認したところ、2者は大幅な値引きをしている。当局は、国交省、防衛省の基準、公表されている労務単価に基づき積算しており、積算手法等も公表している。入札者は当方の積算方法を知った上で妥当な金額で積算し、ある程度値引きして入札参加しているが、この2者については受注意欲が強かったため大幅な値引きがあったと思われる。

人件費、経費等の削減と思われるが、値引きの詳細とその金額を教えてください。

一括で値引きされているので詳細は分からないが、その金額は約300万円である。

測量、調査を含まない設計のみか。

実施設計のみである。

通常、建物の設計だと設計内容に照らして適切かどうか審査をするが、設備の実施設計の場合は設計してきたものをそのまま採用するのか。

ある程度出来上がった段階で監督官である当局職員が確認している。

1者無効になっているがその理由を説明願いたい。

入札額が調査基準価格未満であり、履行確実性に係る追加資料、ヒアリング等を辞退したので無効となった。

入札額は落札者よりも低かったのか。

そうである。

技術評価点が一番高い業者と落札者が8点差があるが、この程度の差は技術上問題ないか。

8点程度であれば価格で逆転できる。技術評価、品質の面では特に問題ない。

既設建物解体に建物付帯(電気、機械、通信)も含まれているが、

解体建物自体の設計はこの業務に含まれていない。建物付帯なの

	<p>解体に関しての設備設計の考え方を教えてほしい。新設に伴い壊すのになぜ設備設計が入ってくるのか。</p> <p>撤去に際しての設計業務とはどのようなものか。</p> <p>解体業者に渡すための図面を起こすのであれば、元々建てたときの設備設計図面はないのか。図面が残っていないから解体の段階で調査が必要なのでもう1回起こすということか。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の互選により、細田委員が委員長に選出された。 細田委員長が梅村委員を委員長代理に指名。 次回の委員会は、平成30年12月20日（木）とする。 	<p>で建物と一緒に設計という方法もあるが、設備コンサルタントに委託するのが通例と思われるので設備設計に設備解体業務も入れている。</p> <p>既設を撤去するとき照明、スイッチ、コンセント等を全部図面化するものである。</p> <p>元の図面はあってもそこから修繕、改修を重ね今のものと最初の図面が全く違うので使いものにならない。</p> <p>昔の手書きの図面に手書きで追加すれば良いのだろうが、今はCADで書いているので最初から図面を起こした方が早い。</p>																					
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特に意見なし。</p>																						
<p>2. 談合疑義案件の処理状況について</p>																							
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="165 1205 225 1261"></td> <td data-bbox="225 1205 523 1261">談合疑義案件</td> <td data-bbox="523 1205 997 1261">総件数</td> <td data-bbox="997 1205 1473 1261">0件</td> <td data-bbox="997 1205 1473 1496" rowspan="4"> (審議概要) ・該当案件なし </td> </tr> <tr> <td data-bbox="165 1261 225 1323">工</td> <td data-bbox="225 1261 523 1323">談合情報</td> <td data-bbox="523 1261 997 1323"></td> <td data-bbox="997 1261 1473 1323">0件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="165 1323 225 1379">事</td> <td data-bbox="225 1323 523 1379">点検結果疑義</td> <td data-bbox="523 1323 997 1379"></td> <td data-bbox="997 1323 1473 1379">0件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="165 1379 225 1435">業</td> <td data-bbox="225 1379 523 1435">談合情報</td> <td data-bbox="523 1379 997 1435"></td> <td data-bbox="997 1379 1473 1435">0件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="165 1435 225 1496">務</td> <td data-bbox="225 1435 523 1496">点検結果疑義</td> <td data-bbox="523 1435 997 1496"></td> <td data-bbox="997 1435 1473 1496">0件</td> </tr> </table>		談合疑義案件	総件数	0件	(審議概要) ・該当案件なし	工	談合情報		0件	事	点検結果疑義		0件	業	談合情報		0件	務	点検結果疑義		0件		
	談合疑義案件	総件数	0件	(審議概要) ・該当案件なし																			
工	談合情報		0件																				
事	点検結果疑義		0件																				
業	談合情報		0件																				
務	点検結果疑義		0件																				
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>意見・質問</p> <p>なし。</p>	<p>回 答</p>																					
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし。</p>																						
<p>3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について</p>																							
<p>審議概要</p>	<p>順位傾向の分析、落札率・応札率の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。</p>																						
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>意見・質問</p> <p>なし。</p>	<p>回 答</p>																					
<p>4. 再苦情処理（再説明請求回答）</p>																							
<p>・該当案件なし</p>																							

平成30年度 入札監視委員会（第2回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	平成30年9月21日（金） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第4会議室	
委員 （◎：委員長）	天野 康代（弁護士） 後藤 由紀子（公認会計士） ◎細田 孝一（大学教授）	梅村 靖弘（大学教授） 田才 晃（大学院教授） （敬称略：五十音順）
審議対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
審議対象件数	213件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出案件	総件数 4件	（審議概要） ・ 契約状況及び指名停止措置状況について報告 ・ 抽出案件の概要説明
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	<p>①浜松飛行場周辺(29)における住宅防音事業に係る事務手続補助等業務（その1） （一般競争入札方式（1者応札））</p> <p>入札参加資格が「C」から「D以上」の等級に緩和されているが、緩和された理由と「C」と「D」の要件の違いは何か。</p> <p>A社が辞退した理由は何か。</p> <p>落札者は個人事務所のようなが、個人も参加できるレベルに入札参加資格を緩和した効果があっ</p>	<p>入札参加資格については契約の予定金額の範囲に応じた級別の格付を定めており、役務の提供等の場合300万円以上1,500万円未満は「C」、300万円未満は「D」となっている。本件は幅広く参加を求めるため「D」以上に拡大している。</p> <p>等級の格付は資本金、従業員数、営業年数等により決定されており、役務の等級は「A」から「D」まであり、「D」は最下位のランクである。</p> <p>都合により辞退する旨の届け出があつたが、詳細については承知していない。</p> <p>結果的に落札者は入札参加資格「D」ランクであつた。</p>

たということか。

事務手続補助業務200件とい
うのは十分こなせる件数なのか。

住宅防音工事を希望する補助事
業者200世帯について、補助金
を受けるための事務手続きを補助
する業務であり、年間を通じて申
請、交付決定があるので1年かけ
てやっていただく業務である。

②航空自衛隊浜松基地外(29)施
設発生物品売払
(一般競争入札方式(複数応札))

かなり高い金額で落札している
が、機械類屑は特殊な物品で業者
にとっては売れ筋なのか。機械類
屑はどのように見積もるのか。

鉄屑と同様に建設物価誌等の公
刊資料に掲載された単価に数量を
乗じて積算している。

変圧器の場合、内部の処理は業
者で行っているのか。

変圧器内部のPCB、アスベス
トは全て処理されており、検査の
結果それらが含まれていないもの
を売払している。

鉄屑等を引き取った業者は電炉
業者に転売すると思われるが、電
炉業者によって買い取り価格が異
なるはずだが、予定価格の約2,
500万円に対して落札額約3,
700万円というのは本当に利益
が出ているのか。

鉄屑等の搬出期間は契約してか
ら約2ヶ月間あるので、業者は相
場を見ながら売払いの判断をして
いるものと思われる。

③南関東防衛局(29)事務用消耗
品等購入
(一般競争入札(複数応札))

予定価格は文房具等の単価の積
み上げと思われるが、その単価は
どのように決めているのか。

3者から見積りを徴集し最低の
見積単価を積み上げて予定価格に
している。

落札率は81%なので、ある程
度業者間で、価格競争が発生して
いるものと思われる。

見積りを取った業者も入札に参
加しているのか。

入札参加している。

見積りを取った時点で総額のラ
インがある程度わかってくるはず
なので、実際の入札ではそれより
低い入札額ということも考えられ
る。

見積り合わせの場合ならそうなる
と思われるが、一般競争入札はど
こが入ってくるかわからないので
業者もある程度企業努力していると
思われ、見積りが必ずしも高い
とは限らないと判断する。

	<p>3者見積りの際の見積額は近い数字になるのか。</p>	<p>自社の系列の間屋等との関係で利益を判断して見積を出していると思われるが、毎回同じような物を購入するのであまり見積額に差はない。</p>
	<p>④厚木飛行場周辺（29）住宅戸数調査及び実績突合業務（一般競争入札（政府調達協定対象）（複数応札））</p> <p>落札率が低い理由と予定価格の積算方法について説明願いたい。</p> <p>見積りを取った業者は入札に参加しているか。</p> <p>戸数調査業務は過去に実績はあるか。</p>	<p>落札者は官公庁が発注する同様の業務を過去に受注しており、技術等も有り品質を確保した上で履行できることに加え、直接業務に関わる部分以外は経費等を抑制して応札価格を決定したと聞いている。また、仕様書の業務内容を網羅しているか、配置技術者を含めた履行体制や積算内訳等も確認した上でこの業者で履行できると判断して契約した。一方、予定価格については、本件調査は住宅戸数を現場で数えるのではなく住宅地図で戸数調査するという手法を取っているため、住宅地図情報に精通している業者2者から見積りを取り、金額の低い方を採用し予定価格とした。</p> <p>落札者以外の入札参加者の2者である。</p> <p>当局では、今回が初めてである。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特に意見なし。</p>	
<p>2. 談合疑義案件の処理状況について</p>		
<p>談合情報件数</p>	<p>0件</p>	<p>(審議概要) ・該当案件なし</p>
<p>談合情報</p>	<p>0件</p>	
<p>点検結果疑義</p>	<p>0件</p>	
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>意見・質問 なし。</p>	<p>回 答</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし。</p>	
<p>3. 再苦情処理（再説明請求回答）</p>		

再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数		0件	(備考)	
一般競争			0件		
指名競争			0件		
随意契約			0件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件名	契約方式	内容等	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問		回答		
	なし。				
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし。				

平成30年度 入札監視委員会（第2回）議事概要

防衛大学校

開催日及び場所	平成30年9月21日（金） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第4会議室	
委員 （◎：委員長）	天野 康代（弁護士） 梅村 靖弘（大学教授） 後藤 由紀子（公認会計士） 田才 晃（大学院教授） ◎細田 孝一（大学教授） （敬称略：五十音順）	
審議対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
審議対象件数	4,723件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出案件	総件数 4件	（審議概要） ・ 契約状況及び指名停止措置 状況について報告 ・ 抽出案件の概要説明
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
○委員からの 意見・質問	意見・質問	回答
○それに対する 回答等	<p>①一般競争入札方式（1者応札） 「文献検索（EBSCOhostComplete+Political Science Complete TOC Premier）」</p> <p>落札者はエブスコ（EBSCO）社の代理店なのか。</p> <p>事実上、代理店（落札者）は1者しかないのか。競争性はあるのか。</p> <p>他の案件で同様の契約「文献検索（Science Direct コンプリート）」があるが、こちらは自然科学・理学系の分野が中心で、本件は人文・社会科学系を中心として、分野で分けているのか。</p>	<p>落札者は、日本で唯一の代理店であると承知している。</p> <p>現在、1者であると承知しているが、他者が代理店契約を結ぶ可能性があるため、一般競争入札としている。</p> <p>本案件は、人文・社会科学系を中心としており、分野で分けている。</p>
	②一般競争入札方式（1者応	

	<p>札) (工事)「学生舎洗濯室等改修」</p> <p>本件は再公告事案であるが、最初の公告で入札金額が予定価格に達しなかった要因は何か。</p> <p>再公告時の予定価格はどこを見直したのか。工事内容を考えると高すぎると思われるが。</p> <p>本契約者が同時期に別の契約をしているが、併せて契約は出来なかったのか。</p> <p>工事の種別において、別機関の案件で、トイレの改修を「建築一式工事」としていたが、本件を「管工事」としたのは、どのような解釈か。</p>	<p>予定価格算定時に徴取した見積が最も安価であった者の入札参加がなかったため、価格が折り合わなかった。当該業者に聞き取りをしたところ、別工事を受注したため参加しなかった、とのことであった。</p> <p>競争の結果である最低入札価格を基に価格の妥当性を検証した。</p> <p>同時期に契約をした案件は、電気工事であった。本件は管工事であったことから、別々に契約を行った。</p> <p>本件は、主に配管工事である。一部他工事に関わるところはあるが、あくまで配管を主体とした工事なので「管工事」とした。</p>
	<p>③一般競争入札方式(複数応札)「教場等清掃」</p> <p>過去の契約金額の推移は、どの様になっているのか。</p>	<p>(直近5ヶ年の契約金額等を説明) 特に平成28年度から平成29年度の増要因は、平成28年度末に浴場が新設されたことによる清掃面積の増加である。</p>
	<p>④一般競争入札方式(複数応札)(工事)「総合体育館照明設備改修」</p> <p>予定価格と比べ契約金額が低い、予定価格は具体的にどのように算定したのか。</p> <p>予定価格と契約金額の価格差が大きい要因は何か。</p>	<p>見積を3者から徴取し、最も安価な金額を基に、積算価格を算定し、更に過去の類似案件の積算価格と落札金額の比率を参考に予定価格を算定した。</p> <p>業者が熟練工員を活用することで労務費を大幅に削減できたこと、また、LED照明は、他社同等規格の小売価格と比較し、かな</p>

	本件のLED照明の保証はどうなっているのか。	り安価で仕入れることが可能だったことが要因である。 仕様書において、換装するLED照明は、5年以上の保証期間を有するものを要求している。		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特に意見なし。			
2. 談合疑義案件の処理状況について				
談合情報件数	総件数 0件	(審議概要) ・該当案件なし		
談合情報	0件			
点検結果疑義	0件			
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答		
	なし。			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。			
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数 0件	(備考)		
一般競争	0件			
指名競争	0件			
随意契約	0件			
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件 名	契約方式	内容等
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答		
	なし。			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。			

	<p>いつの時点の価格で購入するのか。実際の納期の価格帯との変動は。</p> <p>ある程度価格は安定しているのか。</p> <p>ロケット推進エンジンと同じような灯油系なのか。特殊な燃料なのか。</p> <p>競争性は確保されているか。</p> <p>毎年契約していると思われるが、今回落札した業者以外の実績はあるのか。</p> <p>横須賀だけでなく、他の地区でも調達がある物なのか。</p> <p>② 一般競争入札方式（複数応札）（工事） 「横教便所内装等修繕」</p> <p>低入札価格調査の結果、</p>	<p>契約時の価格で決定している。契約時に見積を徴収し、算定している。</p> <p>相場は日々変わっているため、多少の変動はある。</p> <p>系統は灯油系ではあるが、スターリング機関に使う燃料になる。</p> <p>見積を4者からとっている。</p> <p>ケロシンは毎年契約しているが、毎年同じ業者である。</p> <p>潜水艦が所属している部隊では調達している。</p> <p>仕入れ先及び下請け会社</p>
--	---	---

	<p>価格が抑えられた要因は何か。</p> <p>便器等のメーカーは指定しているのか。あるいはある程度の機能を有すればどのメーカーでも良いのか。</p> <p>性能、品質等を指定しないということは、価格にも差が出ると思われるが、応札した3者とも同じメーカーだったのか。</p> <p>③ 一般競争入札方式（複数 応札）（売買） 「イメージドラム オキ データ C811DN 用 シアン 以下」</p>	<p>から短期間、ローコストで納入できるためである。</p> <p>メーカー指定はしていないので、一般的なものであれば良い。</p> <p>製品の規格等を指定しなければならぬもの以外は、通常、「一定の規格品又は同等品以上」のように要求書に記載し、「同等品以上」のもので応札したい場合、カタログ等でスペックを提示してもらい、規格品と同等品以上であるか検討し、問題ないと判断した上で応札させる。</p> <p>メーカー名まで把握していない。</p>
--	---	--

	<p>数量が17件とあるが、具体的な本数等は。</p> <p>調達数量は1年分か。</p> <p>機器の耐用年数を考慮しての9か月分の購入か。 1年分の一括購入の方が安いのではないか。</p> <p>④ 一般競争入札方式（複数応札）（工事） 「大和宿舎畳修繕」</p> <p>予定価格はどのように算定したのか。</p> <p>当該業者見積りは、落札者から提出された見積りか。</p> <p>前回の畳の修繕はいつ</p>	<p>約500本である。</p> <p>過去2年間分から算出し、9か月分を調達した。</p> <p>1年分だと倉庫が圧迫されるため、9か月分の購入としている。</p> <p>国土交通省の公共建築工事積算基準の計算方法を基礎として算定した金額と、最安価業者見積りを比較し、業者見積りの方が安価であったので、それを基に予定価格を算定した。</p> <p>そのとおりである。</p> <p>前回は平成28年11月</p>
--	--	---

	実施したのか。 毎回契約金額に変動はあるか	に実施している。 契約金額に大きな変動はない。		
委員会のよる意見の具申又は勧告の内容	特に意見なし。			
2. 談合疑義案件の処理状況について				
談合情報件数	総件数 0件	(審議概要) ・該当案件なし。		
談合情報	0件			
点検結果疑義	0件			
○ 委員からの意見・質問	意見・質問	回 答		
○ それに対する回答等	なし。			
委員会のよる意見の具申又は勧告の内容	なし。			
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数 0件	（備考）		
一般競争	0件			
指名競争	0件			
随意契約	0件			
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件名	契約方式	内容等

○ 委員からの意見・ 質問 ○ それに対する回 答等	意見・質問	回 答
	なし。	
委員会のよる意見の 具申又は勧告の内容	なし。	